



市政報告  
3号

# 神戸市会議員（西区） 山下てんせい

山下てんせい

<新世代こうべ市会議員団 市政報告>



## 日ごろの活動

西区の皆様、こんにちは。  
平成二十五年度は、神戸市も久元喜造市長を迎え、新たな局面を迎えることとなりました。我々新世代こうべも、平成二十四年度決算および平成二十六年予算を承認し、市政の運営について適切に助言・提言をしていくことといたしました。

今回も、区民の皆様身近な話題を中心に報告させていただきます。各種提案の一助となれば幸いです。

平成二十六年三月吉日

神戸市会議員（みんなの党所属）

山下てんせい



## 山下てんせい、力の限り。

市会・西区の山下てんせい、市政報告日々発信中！

日ごろの活動報告は



にて行っています。

市政に対する御意見はこちらまで



t.yamashita128@gmail.com

## 都心の再生・ ニュータウンの リノベーション

都市計画決定の問題点は「ココだ！」

久元市長は、数か月間の副市長経験があるとはいえ、もともと総務省の自治行政局長でした。ですから、神戸市に未だ根深く残っている計画決定の進め方を、議会における答弁の中でも「違和感を覚える」とおっしゃっています。そのやり方は……

大多数の計画が役所の中でほとんど決まっており、審議会や諮問機関がその計画を認定するだけ。こういうものです。料理で例えれば「名前だけ知らされて、その材料や調理のレシピは全くわからず、出された料理の代金はきっちり取

られる。」という状況ですね。

またこのことが、市民の皆様代弁者たる議会の意見を反映しにくい原因となっていることは言うまでもありません。我が会派は、かねてより「市の計画決定スキームを透明化するよう」に意見してきました。他党派もこの意見には同調していますが、**改善の兆しは、未だ見えません。**

市長が代わった今こそ、神戸市の計画の進め方を変えるチャンスであると捉えています！



### CHECK POINT

- 都心の再生は、JR・阪急の駅ビル建て替えの機を捉えての計画です！

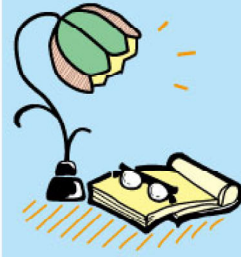
“ハコもの”の作り換えよりも「にぎわいづくり」をどうするか？議論すべきです。  
(議会の中では、すでにそういった話し合いがさかんに持たれています。)

- ニュータウンのリノベーションは、規制緩和への道しるべ！

若い世帯が「住みたい、子育てしたい」と思う制度・まちづくりを考えるべきです。  
(こわす・建て直す形の都市再開発は、もう時代遅れです。)

皆さんも一緒に考えていきましょー！  
全てのアイデアは山下てんせい責任を持って受け止め、提言していくことをお約束いたします。

## 山下てんせいの議会通知簿 (2011.6～2013.12)



議会・委員会出席率 100%  
議事録収録文書数 59 文書  
(一期目議員 17 名中 **1** 位)  
発言回数カウント 405 発言  
(一期目議員 17 名中 **3** 位)  
代表質疑 1 回 総括質疑 2 回  
一般質問 1 回

## 平成25年2月市会 (平成25年度 予算特別委員会)より

予算分科会審査(保健福祉局)と、一般質問において、**西神中央出張所を機能強化すべき**であると意見しました。一般質問の答弁に立ったのは当時の中村副市長と久元副市長でしたが、久元副市長より「西区役所のあり方につきましては、長期的な視点で考えた場合、移転も検討すべき事項の一つ」という認識を持っており、「また、**西区婦人会の皆様の力強い後押しもあり、成果**として平成26年度予算に「西神地域における区役所サービスのあり方について分庁舎化も含めて検討するとともに、**西神中央出張所の区民ニーズに対応するため窓口業務を拡充**」する」という市長提案を得ることができました。



## 平成25年10月市会 (平成24年度 決算特別委員会)より

第三分科会に参加し、産業振興局・危機管理室・みなと総局・都市計画総局・消防局の審査を全て担当いたしました。ここでは「**神戸の農業に関わるイベントの活性化**(産振局)」「**防災展示室の活用促進**(危機管理室)」「**公有地売却の際の住民説明について**(みなと)」「**空き家対策・中古物件の流通促進**(都計局)」「**風水害時の住民避難について**(消防局)」等を提言いたしました。  
また会派の要望事項に掲げました「**時間外勤務の休日振りかえを可能な限り推進**したい。」という提案について、現在検討が進んでいます。



## 平成26年2月市会 (平成26年度 予算特別委員会)より

わが会派がかねてより主張していた「**市民と行政の双方の情報提供機能**を持つ市民公開型GISの整備を進める」や、「ICTガバナンスの推進により**庁内情報システムの最適化**に取り組み」との提案が市長より出ました。また災害対策の「**行政サービスの維持と早期再開に資する業務継続計画**を策定する」点も、昨年度主張してきたことが受け入れられた形になっています。



おことわり: この市政報告にある山下てんせいの質問やそれに対する神戸市の答弁は山下てんせいが必要としたものであり、議会でのやりとりそのものではありません。議会での山下てんせいの質問全体は、市会Webサイトで閲覧できるビデオをご覧ください!

<http://www.city.kobe.lg.jp/information/municipal/Internet/Internetokuga.html>  
もしくはインターネットで「神戸市会」と検索

私は第二分科会に参加し、「**天然ガスステーションの設置促進**(環境局)」「**西神中央出張所へ福祉機能**を、**早期にフルラインで実現**すること(保健福祉)」「**内水ハザードへの啓発強化**(建設局)」「**市バス・地下鉄一日乗車券を市民や来街者が利用しやすい**すること(交通局)」「**熟練技術者から若手への技術継承をいち早く行**っていくこと(水道局)」等を提言いたしました。

また会派の意見表明として「**予算編成の所管局として責任を持ち、民営化**できることは**民営化し、各局の更なる支出削減**を図ること」「**業務遂行のための絶対的適材適所を実現する人事および中途採用の推進**」「**公務の市民への公開**を例外なく**促進**すること」等を要望いたしました。

山下展成(山下てんせい)昭和四十九年

十二月八日生まれ、神戸市西区にて育つ。

春日台小、白陵中、白陵高、横浜国立大学卒。平成二十三年四月の統一地方選挙において、八七〇三票をいただき初当選。

●都市防災委員会 委員

●外郭団体に関する特別委員会 理事